

「議会と語る会」でアンケートにご協力いただきました

参加者年齢 60歳代(36%)・70歳代(64%)

[町の政策について] (5段階評価)

Q1 経済的支援は充実していますか。	充実している ←	⑤ 0%	④ 9%	③ 64%	② 27%	① 0%	→ 物足りなさを感じる
Q2 町の医療体制や診療所運営は充実していると思いますか。	充実している ←	⑤ 0%	④ 36%	③ 64%	② 0%	① 0%	→ 物足りなさを感じる
Q3 町の空き家対策について、政策内容は	知っている (75%)	知らない (25%)					
現状でよい ←	⑤ 0%	④ 27%	③ 37%	② 9%	① 27%	→ 現状では非常に不安	
Q4 子育て支援について、政策内容を	知っている (75%)	知らない (25%)					
満足できる内容 ←	⑤ 9%	④ 27%	③ 64%	② 0%	① 0%	→ 不十分に感じる	
Q5 農林業政策について、政策の内容を	知っている (62%)	知らない (38%)					
満足できる内容 ←	⑤ 10%	④ 10%	③ 50%	② 30%	① 0%	→ 不十分に感じる	

第2回「議会と語る会」委員長報告

実行委員長 吉田 修

2日間の日程で関地区・峠田地区を会場に開催された「議会と語る会」においてご多忙の中、各地域のみなさんにご参加頂き有難うございました。皆様からお寄せ頂いた議会や町への意見・要望・アンケートなどを参考に、今後の議会活動に反映させて行きたいと考えています。

尚、今後の「議会と語る会」開催時には、より多くの若い方や女性の方などのご参加を期待し、報告いたします。

今月号の表紙

12月27日(金)、今年も交流のある鹿児島県宇検村から中学生17名が来町し、七ヶ宿スキー場で初めてのスキーやソリ遊びなど、雪上の体験を楽しんでいただきました。その一コマです。



令和6年 第4回定例会

会期(12月4日～6日)

町営スキー場と森林体験交流施設の指定管理者の指定、児童生徒のケアハウス施設工事など5700万円を追加する令和6年度一般会計補正予算など10議案を原案どおり可決。専決処分1件と報告1件を承認し閉会。

主な案件

- ◆ 専決処分の報告
- ◆ 条例の改正・制定
- ◆ 指定管理者の指定
- ◆ 令和6年度一般会計補正予算
- ◆ 令和6年度特別会計補正予算
- ◆ 議会条例の改正

◆ 条例の改正

刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の「禁錮・懲役」を「拘禁刑」に改めるもの。

◆ 条例の制定

◆ 七ヶ宿町学校施設整備基金条例の制定

【提案の理由】

学校施設の整備に必要な経費の財源を確保し、もって将来にわたる教育振興に資するため、本条例を制定するもの。

問 高橋 茂美 議員

基金積立額は最終的にどの位の金額になるのか。また、学校建設費と何年度完成を目指すのか。

答 町長

財政調整基金や剰余金など、最終的には5億円を積立。学校建設には約30億から35億円を想定し、建設は令和11年度の完成を目指している。

問 五十嵐 敏夫 議員

小中一貫校または、義務教育学校を建設するのか。

答 町長

小学校も築50年を超えており、児童生徒数の関係を見定めると、義務教育学校が望ましい。ただし、県との協議を重ねながら準備していく。

◆ 条例の改正

行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号利用等に関する法律の改正によるもの。

問 吉田 修 議員

資格確認書は、健康保険証の代わりに発行されるものだが、有効期限及び更新の方法は。

答 町民税務課長

有効期限は7月31日で、今後も保険証と同じで更新も申請無く郵送する。



▲資格確認書



▲マイナカード